

中学生対象の認知症講座に大学生が協力

認知症サポーターの医療福祉学科生12人がファシリテーター
【7月11日 黒瀬中学校】

広島国際大学（学長：焼廣益秀）医療福祉学科の学生が7月11日、黒瀬中学校（東広島市）で開催される「認知症サポーター養成講座」に協力します。協力するのは、6月に同講座を受講して認知症サポーターになった同学科3年生の12人。グループワークでは各グループにファシリテーターとして参加します。大学生が同講座に協力するのは、同市における初めての試みです。

本取り組みは「地域がキャンパス in 黒瀬」(※)の一環で、今後は地域における現状や課題などを学び、認知症サポーターとして認知症高齢者の外出支援企画を実施する予定です。学生は実践を通して、認知症の人へのかかわり方や福祉支援のあり方を修得します。

つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願ひします。



医療福祉学科生が受講した
認知症サポーター養成講座（2018年6月）

※「地域がキャンパス in 黒瀬」

黒瀬地域の住民自治協議会と本学医療福祉学科の学生が2015年に設立。福祉・介護・保育をキーワードに高齢者向け事業や子ども向けイベントを共同で企画・運営。東広島市社会福祉協議会協力の下、ともに地域づくりに取り組む。

.....【概要】.....

1. 開催日時：2018年7月11日（水）10：45～12：35
2. 場 所：東広島市立黒瀬中学校（東広島市黒瀬町丸山82-1）
3. 対 象：黒瀬中学1年生
4. 主 催：東広島市地域包括ケア推進課（黒瀬地域包括支援センター）ほか
5. 協力学生：医療福祉学科3年生 12人

■取材のお申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927